

令和2年5月20日

保護者様

兵庫県立神戸北高等学校

校長 長澤 和弥

休校中のオンライン教育環境整備（教育用ツール）について

臨時休校が長引いており、大変なご不便とご心配をおかけしておりますこと、誠に申し訳ありません。

この休校期間中、本校では4月より、「とにかくできることから始める」との考え方で、ネットを利用した取組を進めてきました。その後、本日以降に「登校可能日」を設けており、来月からは限定的・部分的な学校再開の可能性もあるのかも知れません。しかし反面、諸外国を見ても、今後第2波、第3波がやってくることは十分に考えられます。

つきましては、神戸北高校では、下記のオンラインツールを学校教育のために活用することとし、改めて学校全体で、休校中の教育環境を整えたいと思います。保護者の皆さまにおかれましては、どうかご理解をいただきますよう、お願いいたします。

なお、これらのツールの殆どは、学校が完全に元に戻ってからでも利用価値が大変高いものなので、オンライン教育環境整備は、休校中のために限らないこと、また、生徒自身にとっても、利便性の高い機能が多いことを申し添えます。

記

- **スタディサプリ** *「確認テスト」の受験のみ有償。(受けないかも知れません)
(株)リクルートが運営している学習用ツール。数多くの授業動画が見られたり、学校と連絡がとれたりする。今年度に限り、県教育委員会が料金を負担。
- **Zoom 「ズーム」** *生徒に料金はかかりません。
複数の人間がネット上に集まり、お互いの顔を見ながら、会話や情報のやり取りができる。3月頃にはセキュリティーについての指摘もあったが、本校としては、問題はないと認識しており、県教委の公式ツールにもなっている。
- **Edmodo 「エドモド」** *無料
日本ではZ会が運営する「教育用SNS」。Facebookなどと似た機能があるが、完全に教育目的に開発されたもの。
- **G suite for education 「教育用 ジー・スイート」** *教育機関は無料
グーグルの企業向け製品。実に多彩な機能があるが、本校の第1の利用目的は、全生徒に(メール)アカウントを与えられること。それを利用すれば、学習だけでなく、部活動の部員間での連絡等にも利用できる。近い将来的には、校内で使うタブレットのファイル置き場にもできるなど、ポテンシャルは非常に高い。